



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター（玉造保健センター内）

☎0299-55-0114

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるよう、
高齢者やご家族の皆さんを、医療・保険・介護および福祉など、
さまざまな方面から総合的に支援します。

行方市認知症初期集中支援チームがサポートします!!



市では、4月から認知症の方やその家族に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置し、
認知症の早期発見・早期対応へ向けた支援体制の構築に努めます。

■認知症初期集中支援チームとは？

保健師・看護師・社会福祉士等で構成された専門職のチームで、認知症サポート医の協力を得て活動します。

■どんなことをするの？

市内の認知症またはそのおそれがある方やご家族のお宅を、チーム員が訪問してお話を伺い、今後の対応を一緒に考えます。

また、認知症サポート医を含む専門チームが支援方針を検討し、必要に応じ関係機関と連携を図りながら、
おおむね6カ月以内に医療機関への受診や介護保険サービスの利用等につながるお手伝いをします。

■対象となる方は？

自宅で生活している40歳以上の市民で、認知症が疑われる方や認知症の方で、(1)～(4)のいずれかに該当する方

- (1) 認知症の診断を受けていない方
- (2) 継続的な医療を受けていない方
- (3) 介護保険サービスを利用していない方
- (4) 認知症の症状で対応に困っている方

認知症は早期に発見し適切な対応をすることで、その後の症状の進行を遅らせたり、介護の負担を軽くすることにつながります。物忘れや普段と違った行動など、身近な人に以前と違う様子が見られたら早めに相談してください。

高齢者の身近な相談窓口である行方市地域包括支援センターにチーム員を配置して、ご相談に応じます。

【問い合わせ】行方市地域包括支援センター ☎0299-55-0114

「茨城県おかえりマーク」の利用について

認知症の症状によって外出先から自宅に帰れなくなったり、警察などに保護されたりした場合に備えて「おかえりマーク」を靴やつえ・衣類などの身の回りの物に付けておくと、警察等からの照会に対し、迅速にご家族へ連絡することができます。



登録した情報は、ご本人と申請者の同意を得て茨城県警察へ提供します。利用には、事前の登録が必要です。利用を希望される方はご相談ください。

■対象となる方 認知症等により徘徊行動が見られる方、または徘徊のおそれのある方

■配布するもの 登録番号の入った2種類のおかえりマーク

- 1. 防水反射素材 10枚（縦15mm×横40mm）
- 2. アイロンシール 10枚（縦30mm×横80mm）



(黄色)



(白色)

■費用 無料

【問い合わせ・申し込み】介護福祉課 高齢福祉グループ ☎0299-55-0111